

# 「市民共同発電所全国フォーラム2003」

拡げよう進めよう！自然エネルギー



小規模・分散・地産地消型の市民共同発電所を  
拡めましょう！  
自然エネルギーを利用した自立・循環・共生型  
の地域づくりを進めましょう！  
市民・行政・事業者のトライアングルで地球温  
暖化防止へ取り組みましょう！

**とき** 2003年9月15日（月曜日、祝）  
9：00 - 17：00

**ところ** 滋賀大学彦根キャンパス  
〒522-8522  
滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号

**資料代** 3,500円（参加費）（ ）（学生2000円）

9月13～15日の期間に日本環境会議滋賀大会も開催されています。  
そのため、日本環境会議（9月13、14日）も参加される場合は4000円  
となります。

**主催** 「市民共同発電所全国フォーラム2003」実行委員会  
市民共同発電所関西連絡会議 / GEN / 太陽光・風力発電  
トラスト / KLES / びわこ・お陽様基金

**問い合わせ先**：藤永 osakasimin-net@sannet.ne.jp  
温井 visionquest@ak.wakwak.com

**TEL**: 06-6921-5271 / **FAX**: 06-6921-5272

# 市民共同発電所全国フォーラム2003

～ 広げよう進めよう！自然エネルギー～

1997年の地球温暖化防止京都議定書を前にして、全国で初めての市民共同発電所「てんとうむし1号」が市民40人の出資者でつくられました。この太陽光発電装置は降りそそぐ太陽の恵みと、自然エネルギー地域に灯りをとじて命名されました。

その後、市民共同発電所は全国各地に瞬く間に広がり、地域を変える動きにつながっています。

昨年の第1回全国市民共同発電所フォーラムは、全国各地で取り組まれている「市民共同発電所」のメンバーや関係者、関心の有る市民が集まり、その実績や課題を中心として議論を進め、さらにその拡充を図ろうと開催されました。

今年のフォーラムは、ネットワークをさらに広げるために、午前のセッションを日本環境会議滋賀大会との共催で開催します。

午後のセッションでは、最近のRPS関連の政策動向を踏まえた市民共同発電所の方向性をさぐるとともに、市民共同発電所の経験交流と企業・行政とのパートナーシップのあり方について議論します。

未来の子どもたちが安心して暮らしていける地球環境を守るために、一人でも多くの人達の参加を呼びかけます！



と き：2003年9月15日(祝)

と ころ：滋賀大学彦根キャンパス(滋賀県彦根市馬場1-1-1、最寄り駅：JR彦根駅)

## プログラム：

午前のセッション：サステナブル・ソサエティとエネルギー(9:00～12:00)

(日本環境会議滋賀大会と共同開催、日本環境会議滋賀大会第4分科会)

8:30 受付開始 9:00 開会

1. 「もんじゅ」廃炉は持続可能な社会への第一歩(アイリーン・美緒子・スミス、グリーン・アクション)
  2. 欧州の再生可能エネルギー普及と市民の役割(和田武、立命館大学)
  3. 市民の取り組み
    - 1) バイオマス利用と市民(藤井絢子、滋賀県環境生活協同組合)
    - 2) 青森の市民共同発電所の経験(三上亨、グリーンエネルギー青森)
- コーディネーター：長谷川公一(東北大学) 津留崎直美(弁護士)  
コメンテーター：水谷洋一(静岡大学)

午後のセッション：市民共同発電所全国フォーラム2003独自企画(13:30～17:00)

1. 全体会：グリーン電力政策を巡る新たな動き(13:30～15:00)

進行：藤永延代(大阪市民ネットワーク)

- 1) 「グリーン電力政策と市民」(長谷川公一、東北大学)
- 2) 「グリーン電力政策を巡る新たな動きと課題」(飯田哲也、環境エネルギー政策研究所)
- 3) 「RPSをめぐる動きと市民の役割」(中川修治、太陽光・風力発電トラスト)

2. 分科会：経験の共有(15:15～17:00)

分科会1：市民共同発電所設立の経験交流

進行：和田武(立命館大学)

- 1) 「滋賀のおひさま基金の取り組み」溝口弘
- 2) 「京都グリーンファンド」大西啓子
- 3) 「高知の市民共同発電の取り組み」安岡富士子

分科会2：市民と行政、企業とのパートナーシップにもとづく事業推進のあり方

進行：飯田哲也(環境エネルギー政策研究所)

- 1) 「京都におけるグリーン電力の可能性」豊田陽介
- 2) 「太陽光発電・地域通貨をめぐる野洲町の経験」遠藤由隆
- 3) 「神奈川県の新しい協働の試み」佐藤一子
- 4) 「新エネルギービジョンと市民・企業とのパートナーシップ」久居市

全体会

分科会

## 参加申込み方法

8月20日までに下記のホームページからお申し込み下さるか、同ページに掲載のファクス用紙でお申し込み下さい。

日本環境会議滋賀大会の参加申込み、宿泊申込みも同時に行えます。

申込み用ホームページ：<http://www.einap.org/jec/kyodo>

申込用ファクス番号：0749-26-3293 申込お問い合わせ電話番号：0749-24-3256 (滋賀大学彦根地区生活協同組合)

日本環境会議にも参加される方は、日本環境会議と市民共同発電所全国フォーラムの両方の参加費(資料代)は4000円です。

市民共同発電所全国フォーラム(15日午前・午後)のみ参加される方は、参加費(資料代)は3500円です。